

## 池田ダム貯水池内における油の流出事故について

## 1. 概要

平成23年1月14日午前9時頃に、池田ダム貯水池内（白地地先）において、油膜が発生しているとの情報が、一般の方から吉野川ダム統合管理事務所に入り、水資源機構において現地確認を行ったところ、池田大橋（国道32号）からへそっ湖大橋（徳島自動車道）にかけての約1キロ区間で油膜を確認しました。

水利用への影響等が懸念されたため、水資源機構においてダム湖の横断方向にオイルフェンスを設置し、オイルマットにより油膜の除去をしました。また、香川用水取水口と三好市水道用水取水口の全面にも同様にオイルフェンスを設置しました。

現時点では油膜は縮小しており、また取水に対する対策が完了していること等から、これによる被害は発生していません。油膜は、臭いなどから石油系の油脂類がダム湖へ流出したことが原因ではないかと推測しています。なお流出量は確認できていません。

また、流出元の調査を行っていますが特定できていません。地元の皆様におかれましては、関連情報の提供をお願いいたします。

平成23年1月14日

## 問い合わせ先

国土交通省吉野川ダム統合管理事務所

調査・品質確保課

課長

南昭裕

計画係長

造田康盛

TEL (0883) 72-3000

FAX (0883) 76-0301

独立行政法人水資源機構池田総合管理所

管理第一課

課長

成富秀樹

管理第二課

課長

夏目浩和

TEL (0883) 72-2050

FAX (0883) 72-6376